

適用規格									
定 格	使用温度範囲		-40℃～ +105℃（注1）		保存温度範囲		-10℃～ +60℃（注3）		
	使用湿度範囲		20% ～ 80%（注2）		保存湿度範囲		40% ～ 70%（注3）		
	適合コネクタ		DF62W-*EP-2. 2C(##)		電 圧		AC/DC 250V		
	適合ケーブル		UL3443	AWG20(被覆外径φ1. 53mm)	電 流		AWG#20 : 5 A AWG#22 : 4 A		
UL1007			AWG22(被覆外径φ1. 58mm)						
性 能									
	項 目	試 験 方 法			規 格		QT	AT	
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。		○	○	
	表示	目視にて確認する。					○	○	
電 氣 的 性 能	接触抵抗	20mV 以下, 1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。			30 mΩ 以下		○	—	
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。			①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0. 75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。			①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。			①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)			①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)			①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
備考									
(注1) 通電時の温度上昇を含む。									
(注2) 結露のないこと。									
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。									
	△の数	訂正記事			設計		検図		年月日
△									
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。					承認	HS. OKAWA		17. 06. 07	
					検 図	TS. FUKUSHIMA		17. 06. 07	
					担 当	HT. SATO		17. 06. 06	
					製 図	MI. SAKIMURA		17. 06. 06	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目					図番		SLC-360862-00-00		
HRS	製 品 規 格 表				製品名		DF62W-EP2022PC		
	ヒロセ電機株式会社				製品コード		CL544-1018-7-00		
								△	1/1